

【様式 1】

農業振興地域整備計画変更申請書 (農用地区域からの除外)

令和 年 月 日

有田川町長 様

農地の所有者になります

申請者 住 所 有田郡有田川町大山田99-9

氏 名 有田 川太郎 印

連絡先 090-1234-XXXX

下記農用地を農業振興地域整備計画における農用地区域から除外されたく、関係書類を添付して申請します。

記

土地全部事項証明書(法務局で取得)などで確認してください。

農用地区域から除外しようとする土地の表示

土地の表示			地 目		面 積 ㎡	所有者の 氏 名	除外後における利用目的
大字	字	地 番	台帳	現況			
大山田	小新田	99-9	田	畑	97	有田 川太郎	住宅
"	"	100	畑	畑	333	"	
				合計	430		

添付書類

1. 関係区長同意書【参考様式】
2. 農地法規定による許可申請書(案)
3. 申請位置図(1/1,000~10,000程度の地図もしくはそれと同等のもの)
4. 事業計画図(含排水計画図)
5. 変更申請に関する内容確認調書【様式2】
6. 代替地検討図(含検討結果表)

農地法4条・5条申請(案)または協議書の写しなどを添付してください。

代行申請の場合その名称及び連絡先

氏名(名称) 有田川行政書士事務所(担当 清水)

連絡先 080-9876-XXXX

原本1部を産業課へ。副本1部(すべてコピーで可)を地域の農地利用最適化推進委員へ提出していただき、案件の説明をして頂きます。

【様式 2】

変更申請に関する内容確認調書

1. 事業の必要性と農用地区域外の代替地の有無 農業後継者である子の分家住宅であるため、事業は必要である。 農用地区域外の土地も2 件検討したが適地が無かった（別紙参照）。 農用地区域からの除外後はすぐに転用事業を行う予定である。							
2. 事業により周辺農用地に及ぼす影響 申請地は集落内に介在する農地であり、事業主体が居住する住宅の隣接地であるため、周辺農用地の営農に支障が生じるおそれはない。							
3. 担い手への利用集積に及ぼす影響 隣接して農地を所有している方は2 名いるが、いずれも兼業農家であり地域農業の担い手とは言い難く、農地の利用集積に及ぼす影響は無い。							
4. 農用地等の利用に必要な施設（道路・水路等）に及ぼす影響 申請地の南側にある用排水路については幅員を狭めないように補修工事を行う。また申請地内の里道については公用廃止を受け、東側に付け替える。							
5. 土地改良事業等の公共投資が行われている場合の詳細 有 ・ 無 完了公告日 S H 3 4 年 不詳月 日 受益面積 5 9 1 . 0 ha 事業名 <u>県営災害復旧事業</u> 施工者 <u>和歌山県</u> 工期 S H 2 8 年 不詳月 日 ～ S H 3 4 年 不詳月 日							
6. 転用事業者 4 条申請の場合 は記入不要	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">氏名（名称）</td> <td>有田 川之介</td> </tr> <tr> <td>住所（所在）</td> <td>有田郡有田川町大山田9 9 - 9</td> </tr> <tr> <td>連絡先</td> <td>0 9 0 - 0 0 0 0 - × × × ×</td> </tr> </table> 5 条申請の場合は 譲受人 （借受人）	氏名（名称）	有田 川之介	住所（所在）	有田郡有田川町大山田9 9 - 9	連絡先	0 9 0 - 0 0 0 0 - × × × ×
氏名（名称）	有田 川之介						
住所（所在）	有田郡有田川町大山田9 9 - 9						
連絡先	0 9 0 - 0 0 0 0 - × × × ×						
7. 転用目的	住宅						
8. 事業計画の具体的な内容 住宅（軽量鉄骨2 階建）1 棟 5 5 m² 庭園 40 m² 駐車場 2 台分 30 m² 物干場 20 m² 生活排水は合併浄化槽を経て南側水路へ放流。 雨水は敷地西側へ設ける水路を経て南側水路へ放流。 車両は西側町道から進入。 転用事業者は申請者の子。 居住予定者は子及びその妻。 - 名称/仕様/数量/面積など - 残地利用方法 - 排水方法 - 進入方法 - 目的 - 土地所有者との関係性 など、その他出来るだけ詳細な内容を記入							

【様式 3】

農業振興地域整備計画変更申請書 (農用地区域への編入)

平成28年9月30日

有田川町長 様

申請者 住 所 有田郡有田川町城南 1-3-10

氏 名 小畑 兼太郎 印

連絡先 0737-00-△△△△

下記農用地を農業振興地域整備計画における農用地区域へ編入されたく、関係書類を添付して申請します。

記

農用地区域へ編入しようとする土地の表示

土地の表示			地 目		面 積 ㎡	所有者の 氏 名	編入の理由
大 字	字	地 番	台帳	現況			
北山田	堀之内	13-4	田	田	1,000	小畑 兼太郎	昭和63年に前所有者が転用を目的として除外したがその後、転用されず私が所有することとなった。現在もミカンを耕作しており中山間直接支払事業の補助も受けたことから編入したい。
南田原	塚口	98-6	畑	田	997	〃	
				合計	1,997		

添付書類

1. 申請位置図 (1/1,000～10,000 程度の地図もしくはそれと同等のもの)
2. 事業計画図 (農用地等の形状が分かるもの)

代行申請の場合その名称及び連絡先

氏名 (名称) 有田川行政書士事務所 (担当 金屋)

連絡先 080-9876-XXXX

【参考様式】

※あくまで除外申請にのみ有効
農地転用申請の際は、改めて区長同意をもらうこと

除外に関する関係区区長同意書

下記の農地を農用地区域から除外するにあたり、関係区区長として同意していただきたく申請します。

申請者 住 所 有田郡有田川町大山田 98-9

氏 名 有田 川太郎 印

1. 物件の表示

土 地 の 表 示			地 目		面 積	所有者の	除外後における利用目的
大 字	字	地 番	台帳	現況	m ²	氏 名	
大山田	小新田	99-9	田	畑	97	有田川太郎	住宅
"	"	100	畑	畑	333	"	
				合計	430		

2. 転用理由および目的

サラリーマンである子の住宅を新築する。

以下、区長が記入

上記農用地を農用地区域から除外することについて、関係区として異議ありませんので、
下記条件を付して同意します。

条件 1. 東側農地の所有者に計画を説明し、了承を得ること。

2. 南側水路を狭小せず、転用後も事業者の責任により管理すること。

令和〇年〇月〇日

大山田 区

区 長 多田原 長一 印

※“条件”欄は適宜記入して下さい。ない場合は斜線等で削除して下さい。